

# 2月の産地情報

輪菊	白菊	主な産地は愛知・静岡・沖縄など。各地作付け量が例年より減少している為、不安定な入荷が予想される。2Lクラスが少なく、LMの入荷割合が多くなる見込み。
	黄・赤菊	主な産地は静岡・沖縄・愛知の順。各地同様作付け量の減少により、少な目で不安定な入荷となる見込み。
小菊		沖縄産主体。上旬は静岡産の入荷があるが少な目で、沖縄産は色バランスの崩れもあり不安定な入荷が予想される。
SP・ディスプレイバッド		・SP:愛知・静岡・栃木・鹿児島・沖縄中心。作付けは昨年並み～やや減少だが、今後の天候次第で入荷量は大きく変化する。 ・ディスプレイバッド:愛知・栃木・静岡中心で、作付けは昨年並み。今の所の生育は順調。
バラ		国内産については厳寒期にあたり生育の鈍化。それに伴い2月中旬まではだらだらとした入荷推移となる見込み。国内の各生産者には2月下旬から3月の需要期に向けて徐々に入荷量の増加を要請済。輸入品はケニア産を中心に潤沢な入荷の見込み。
カーネーション		千葉・静岡中心。低温+燃料費の高騰の影響もあり、国産は例年より若干少な目の入荷となりそう。日長時間が伸び気温が上がってくれば、3月に向けて入荷量が順調に増えていく見込み。
ガーベラ		静岡中心。数量は例年並みとなり、1月と同量の入荷となる見込み。
かすみ草		愛知・静岡・和歌山・熊本。どの産地も低温の影響で開花スピードが遅い。大きい山は無さそうで平たく薄い入荷となる見込み。
リシアンサス		沖縄産の入荷が増量。その他国産は低温で開花しづらく、入荷減の見込み。台湾産は後半へかけ増量の見込み。
ユリ	オリエンタル	埼玉、高知、千葉中心で、数量は例年並みで少な目となる。色バランス白:色は6:4で、カサブランカ・八重咲きは少な目となる。
	スカシ・鉄砲	・スカシLAユリ:埼玉中心で数量は例年並みの見込み。 ・テッポウユリ:埼玉、鹿児島中心で、数量は例年並みで多く無く、年内悪かった鹿児島の生育状況は徐々に回復してくる。
洋ラン類		・オンシジューム:黄色品種は国産、輸入共に数量はあまり増えない見込み。 ・カトレア、レナンセラ:数量少ない状況続く見込み。 ・シンビジューム:国産中心に数量は潤沢。 ・デンファレ:国産少なめ、輸入は潤沢。 ・ファレノ:輸入中心で数量は潤沢の見込み。
季節もの		・チューリップ:新潟、富山中心で、数量は例年並みでやや多めとなる。また、八重咲きなど特殊品種数も増えてくる。 ・ストック:播種時の暑さでかなり遅れている現状。1月下旬から2月にかけて、遅れた分が各産地でまとまった入荷となる見込み。